

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「ケータイ配列」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「Godan キーボード」があります。

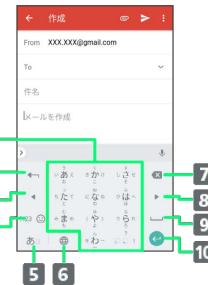
- ・「ケータイ配列」、「QWERTY」、「Godan キーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に をロングタッチ / にタップしたまま にドラッグして **Google 日本語入力設定** をタップし、**キーボード レイアウト** **キーボード レイアウト** の **ケータイ配列** / **QWERTY** / **Godan キーボード** をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、 をタップします。

+ 片手モードを設定する

片手で操作をしやすくするために、ソフトウェアキーボードのサイズを縮小することができます。左手モードと右手モードがあります。

- キーボード表示中に をロングタッチ にタップしたまま にドラッグ
- ・ / をタップすると、右手モード / 左手モードに切り替えります。
 - ・ をタップすると、片手モードを無効にすることができます。
 - ・**キーボード レイアウト** **片手モード** からも設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

ケータイ配列画面の見かた



- 1 文字を入力
- 2 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
- 3 カーソルを左に移動
- 4 数字 / 記号 / 絵文字 / 顔文字キーボードに切り替え
- 5 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 6 言語を切り替え（文字入力中は、大文字 ⇄ 小文字変換 / ° 入力）
- 7 カーソルの前の文字を削除
- 8 カーソルを右に移動
- 9 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 10 改行入力（文字入力中は、文字確定 / ロングタッチで、入力欄移動 / 絵文字入力）

QWERTY画面の見かた



- 1 文字を入力（ロングタッチまたは上にフリックして、キーボード上部の文字を入力）
- 2 数字／記号／絵文字／顔文字キーボードに切り替え
- 3 文字種（文字入力モード）を切り替え（ロングタッチで入力オプションを表示）
- 4 言語を切り替え（文字入力中は、？入力）
- 5 スペース入力（文字入力中は、変換）
- 6 カーソルの前の文字を削除
- 7 改行入力（文字入力中は、文字確定／ロングタッチで、入力欄移動／絵文字入力）
- 8 カーソルを移動
- 9 大文字⇒小文字を切り替え

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で



☒ 文字入力モードが切り替わります。

- ・文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。
- ・ をタップするたびに、英字入力モード（ 表示）→ひらがな入力モード（ 表示）の順に切り替わります。

ひらがなを入力する（ケータイ配列）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード（ 表示）になっていることを確認



2

(4回 : け) (2回 : い) (1回 : た)
 (2回 : い)



☒ 「けいたい」が入力されます。

- ・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に をタップしたあと、次の文字を入力します。
- ・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

ケータイ配列で「か」行を入力する方法を例に説明します。



入力する文字

操作

か	かに1回タップ
き	きに触れたまま左にフリック
く	くに触れたまま上にフリック
け	けに触れたまま右にフリック
こ	こに触れたまま下にフリック

- ・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を [入力] の **キー押下時にポップアップ** で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

ケータイ配列で、「明日またお願いします」を「また明日お願ひします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ



2

■ / ■ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



■ 選択した文字列がハイライト表示されます。

- ・全選択する場合は、 : → [すべて選択] と操作します。

3

切り取り / コピー



4

貼り付ける位置をタップ ➡ ➡ ➡ 貼り付け



■ 貼り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

- ・ ■ をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
キーボード レイアウト	<ul style="list-style-type: none">キーボード レイアウト キーボードのレイアウトを設定できます。<ul style="list-style-type: none">12キー レイアウトの入力スタイル 入力方法（ケータイ打ち／フリック入力）を設定できます。QWERTY モード 英字入力時は常にQWERTYキーボードを使うよう設定できます。スライド入力の感度 フリック入力時の感度を設定できます。片手モード キーボードを左右どちらかに寄せることができます。キーボードの高さ キーボードの高さを設定できます。横表示固有の設定の使用 横画面時に、縦画面時の設定を利用するかどうかを設定できます。
テーマ	<ul style="list-style-type: none">キーボードのデザインを変更できます。キー操作バイブ キーをタップしたとき、振動させるかどうかを設定できます。キー操作バイブの強さ キー操作バイブの強さ（振動時間）を設定できます。キー操作音 キーをタップしたとき、音を鳴らすかどうかを設定できます。キー操作の音量 キー操作音の音量を設定できます。キー押下時にポップアップ キーをロングタッチしたとき、入力ガイドを表示するかどうかを設定できます。キーの長押し時間 キーがロングタッチされたと判定されるまでの時間を設定できます。全画面モード 文字入力欄を全画面で表示するかどうかを設定できます。ハードウェア キーボードの設定 ハードウェア キーボードの種類を設定できます。音声入力ボタンを表示 音声入力ボタンをキーボードに表示するかどうかを設定できます。言語切り替えキーを表示 言語切り替えキーをキーボードに表示するかどうかを設定できます。
入力	

- 半角スペースの使用
ひらがな入力時も半角スペースを使うかどうかを設定できます。
- 自動かな修飾変換
濁点、半濁点、小文字化を省略しても自動的に補って変換するよう設定できます。
- 自動修正
入力間違いの修正候補を表示するかどうかを設定できます。

変換

- シークレット モード
一時的に学習機能、予測変換機能や辞書機能を無効化するかどうかを設定できます。

- 絵文字プロバイダの選択
絵文字を使う際の事業者を設定できます。

- 学習機能
入力した語句を学習させるかどうかを設定できます。

- 履歴の消去
辞書や予測入力の履歴を消去できます。

辞書ツール

- ユーザー辞書に単語を登録できます。

単語リストのアップデート

- 単語リストの更新を有効にするかどうかを設定します。

その他

- 使用統計情報を送信する
Googleのサーバーに利用統計を送信するかどうかを設定できます。

- アプリアイコンを表示
ランチャー画面にアイコンを表示するかどうかを設定できます。

1

文字入力画面で をロングタッチ にタッチしたまま にドラッグ Google 日本語入力設定



2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了しました。